

(第1号様式)

人間ドック・脳ドック健診事業実施申請書兼利用申込書

長岡京市長 様 年 月 日 申請

被保険者 記号・番号	長・				
受診希望者氏名		生 年 月 日	年 月 日	電 話 番 号	

☐ 人間ドック健診事業実施申請書兼利用申込

長岡京市国民健康保険人間ドック健診事業実施要綱第2条にすべて該当するので、同要綱第5条の規定により下記のとおり申請します。人間ドックの受診結果は、特定健康診査の受診結果として受診機関から長岡京市に報告され、特定保健指導に活用されることに同意します。なお、当該年度において人間ドックと特定健康診査の両方を受診した場合は、同要綱第8条の規定により特定健康診査に要した費用を市長からの請求に基づき返還します。

☐ 脳ドック健診事業実施申請書兼利用申込

長岡京市国民健康保険脳ドック健診事業実施要綱第2条にすべて該当するので、同要綱第5条の規定により下記のとおり申請します。脳ドック等の受診結果は、保健事業に活用するため、個人が判別できない形式で受診機関から長岡京市に報告されることに同意します。

要綱第2条

- (1) 当該年度において満40歳以上となる被保険者であること。
- (2) 当該年度の4月1日に国民健康保険被保険者資格を有し、健診時においても現にその資格を有していること。
- (3) 保険料を完納していると認められる世帯の者であること。

人間ドック（1日）	☐ 京都済生会病院 ☐ 京都桂病院 ☐ 蘇生会総合病院 ☐ 新河端病院 ☐ 三菱京都病院 ☐ 千春会病院 ☐ 御池クリニック（男性のみ※） ☐ 御池クリニックレディースプラザ（女性のみ） ☐ 四条烏丸クリニック ☐ 京都工場保健会 ☐ 京都市立病院 ☐ 京都第一赤十字病院 ☐ シミズ四条大宮クリニック																				
人間ドック（1泊）	☐ 京都桂病院 （休止中） ☐ 蘇生会総合病院																				
脳ドック	<table><tr><td>☐ 京都済生会病院</td><td>☐ 京都桂病院</td></tr><tr><td>☐ 蘇生会総合病院</td><td>☐ 蘇生会総合病院（同日受診）</td></tr><tr><td>☐ 新河端病院</td><td>☐ 新河端病院（同日受診）</td></tr><tr><td>☐ 御池クリニック</td><td>☐ 京都工場保健会</td></tr><tr><td>☐ 京都市立病院</td><td>☐ 京都第一赤十字病院</td></tr><tr><td>☐ シミズ四条大宮クリニック</td><td>☐ シミズ四条大宮クリニック（同日受診）</td></tr><tr><td>☐ みなみ脳神経クリニック（A）</td><td>☐ しくま脳神経外科クリニック</td></tr><tr><td>☐ みなみ脳神経クリニック（B）</td><td></td></tr><tr><td>☐ みなみ脳神経クリニック（C）</td><td></td></tr><tr><td colspan="2">⇒ VSRAD検査 有り ☐ ・ 無し ☐</td></tr></table>	☐ 京都済生会病院	☐ 京都桂病院	☐ 蘇生会総合病院	☐ 蘇生会総合病院（同日受診）	☐ 新河端病院	☐ 新河端病院（同日受診）	☐ 御池クリニック	☐ 京都工場保健会	☐ 京都市立病院	☐ 京都第一赤十字病院	☐ シミズ四条大宮クリニック	☐ シミズ四条大宮クリニック（同日受診）	☐ みなみ脳神経クリニック（A）	☐ しくま脳神経外科クリニック	☐ みなみ脳神経クリニック（B）		☐ みなみ脳神経クリニック（C）		⇒ VSRAD検査 有り ☐ ・ 無し ☐	
☐ 京都済生会病院	☐ 京都桂病院																				
☐ 蘇生会総合病院	☐ 蘇生会総合病院（同日受診）																				
☐ 新河端病院	☐ 新河端病院（同日受診）																				
☐ 御池クリニック	☐ 京都工場保健会																				
☐ 京都市立病院	☐ 京都第一赤十字病院																				
☐ シミズ四条大宮クリニック	☐ シミズ四条大宮クリニック（同日受診）																				
☐ みなみ脳神経クリニック（A）	☐ しくま脳神経外科クリニック																				
☐ みなみ脳神経クリニック（B）																					
☐ みなみ脳神経クリニック（C）																					
⇒ VSRAD検査 有り ☐ ・ 無し ☐																					

※月に1回実施している日曜ドック及び付き添いが必要であるなどの理由のある場合は女性も受診可能